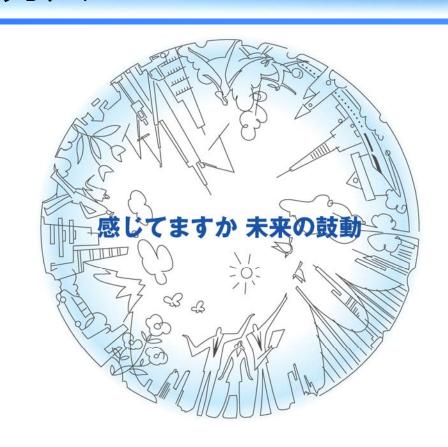


銘柄略称:ACKG 証券コード:2498

平成27年9月期第2四半期 決算説明会

平成27年5月29日 代表取締役社長 野崎 秀則







プレゼンテーション・アウトライン

I: ACKグループのご紹介

Ⅱ: 今回の決算説明会のポイント

Ⅲ: 平成27年9月期 第2四半期業績・成果ハイライト

1. 業績

2. 成果

Ⅳ: 平成27年9月期 通期業績見通し

V: 記念配当

VI: 今後の展開

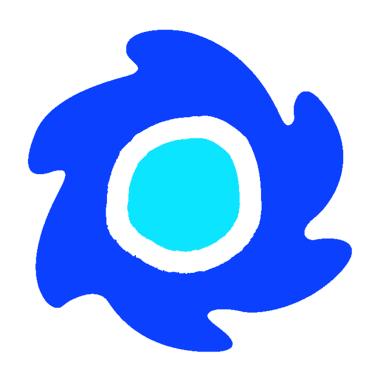
中期経営計画ACKG2013の推進

Ⅷ: 質疑応答

APPENDICES

ー主要トピックス、連結決算詳細

I:ACKグループのご紹介





ACKグループのあゆみ

(株)オリエンタルコンサルタンツを中心に、

確実に成長してまいりました。

| 1957年 | 〇株式会社オリエンタルコンサルタンツ創立 (道路、鉄道等のコンサルタント事業で発展) |
|--------|--|
| 1999年~ | 〇オリコンサルグループを形成し、グループ経営を開始 |
| 2006年~ | 〇オリコンサルグループを継承し、株式会社ACKグループを創立 〇株式会社オリエンタルコンサルタンツの海外事業を大幅に拡大 〇グループとしての価値観を共有できる、さまざまな企業の参画 |

1957年~



1999年~



2006年~





ACKグループの提供サービス

海外・民間・国内公共の社会インフラを対象に、 企画・提案~計画・設計~建設・監理~運営・保全まで、 多様なサービスを、ワンストップで提供しています。



【イメージ】ACKグループが対象とする社会インフラ(抜粋)



グループ会社の紹介

多様な専門技術を保有している6社を中心に運営しています。

| 会社名 | 創立 | 主な技術サービス・商品 |
|---------------------------|-------|--|
| (株)オリエンタルコンサルタンツ | 1957年 | 交通・都市・地域・環境・構造・防災・ プロジェクトマネジメント など |
| ㈱中央設計技術研究所 | 1947年 | 上下水道・廃棄物・環境調査・計画・ 設計・施工管理・維持管理 など |
| (株)オリエンタルコンサルタンツ グローバル | 2014年 | 道路・鉄道・港湾・空港・地域開発 経済及び産業開発計画 など |
| (株)アサノ大成基礎エンジニアリング | 1962年 | 地質・土質・地盤、調査・構造、さく井、 地下水、建造物解体、施工 など |
| (株)エイテック | 1968年 | 建設・交通に関する調査・設計・監理・ 測量・計器類 など |
| (株)リサーチアンドソリューション | 1978年 | ソフトウェア開発・販売、総務・経理、 人材マネジメント など |

Ⅱ:今回の決算説明会のポイント

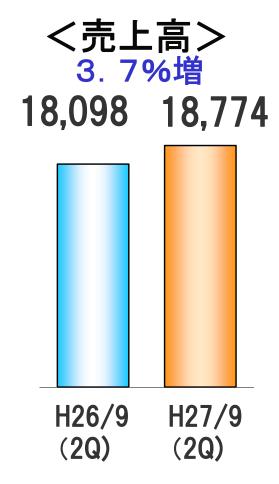


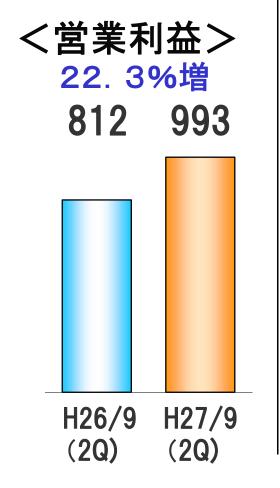


今回の決算説明会のポイント

1

当第2四半期の売上高・営業利益は 前期に比べて増加







(2Q)

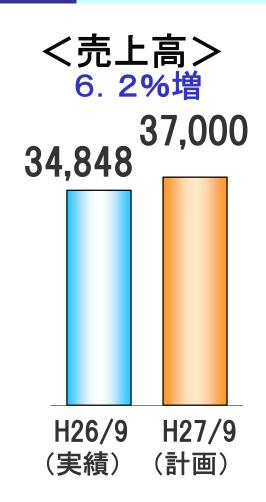
(2Q)

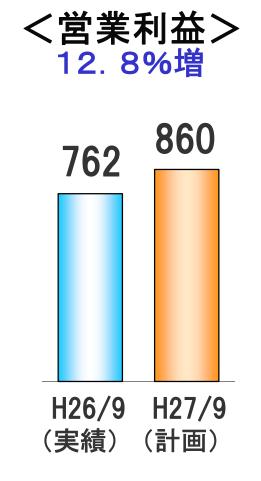


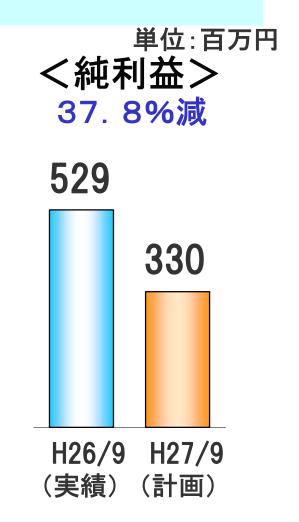
今回の決算説明会のポイント

2

通期業績は計画を達成の見込み









今回の決算説明会のポイント

3

ACKグループ創立10年目を迎え、 記念配当を実施する予定

前々期 (H25/9月期)

前期 (H26/9月期)

当期 (H27/9月期)

普通配当

7.5円

10.0円

10.0円

記念配当

2.0円

合 計

7.5円

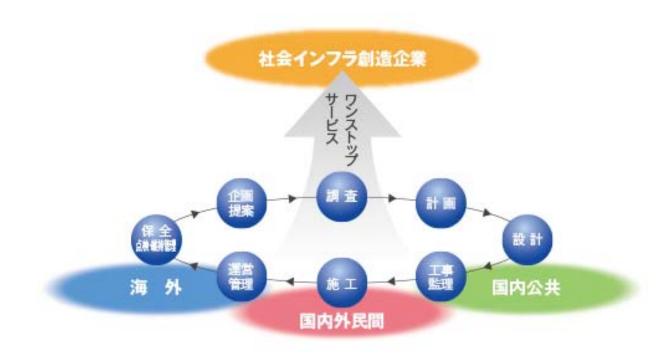
10.0円

/ 12.0円

Ⅲ:平成27年9月期 第2四半期 業績・成果ハイライト





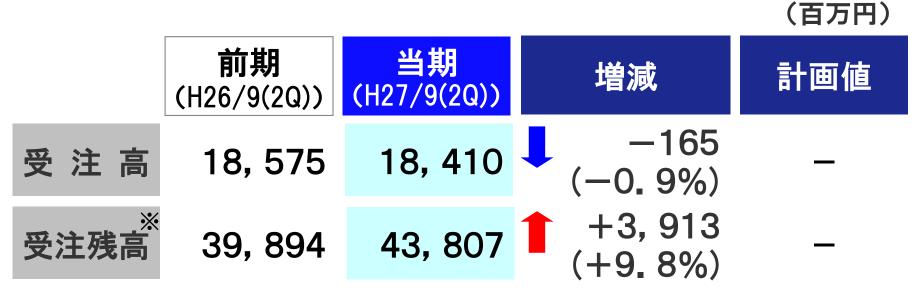




(1)連結受注高

■受注高は大幅に増加した前期と同程度を獲得

> 受注残高は大幅に増加、今後の売上に貢献



※受注残高:受注済で生産中の契約総額



(2)連結受注高 3軸市場別

■海外、国内公共、国内民間のいずれも前期と同等

前期比 - 0.9% 18,575 全体 18,410 (百万円) (-165)前期比 - 0.9% 7,487 7,423 (-64)海外 40% 40% 前期比 - 1.4% (-119)国内公共 8,366 8,247 45% 45% 前期比 + 0.7% 2,740 2,722 国内民間 5% 15% (+18)前期 当期 (H26/9(2Q))(H27/9(2Q))



(3)連結売上高

■前期比で約6.7億円(3.7%)増

▶ 売上高は、前期からの受注残高の増加と 生産体制の強化によって増加

前期 (H26/9(2Q)) 当期 増減 計画値 売上高 18,098 18,774 1 +676 (+3.7%) 17,300



(4)連結売上高 3軸市場別

■海外、国内公共の売上高が増加

(百万円)

| | 18,098 | 全体 | 18,774 | 前期比 + 3.7% (+ 676) |
|---|-------------------|------|-------------------|------------------------|
| | 4,521 25% | 海外 | 5,127 27% | 前期比 +13.4% (+ 606) |
| | 9,895 55% | 国内公共 | 10,192 54% | 前期比 + 3.0% (+ 297) |
| | 3,682 20% | 国内民間 | 3,455 18% | 前期比 - 6.2% (- 227) |
| (| 前期 (H26/9(2Q)) | | 当期 (H27/9(2Q)) | |



(5)連結損益

■営業利益、経常利益は前期に比べて増加

- > 売上高の増加に伴い、営業利益が増加
- > 為替相場の好転により、経常利益が増加

(百万円)

| | 前期 (H26/9(2Q)) | 当期 (H27/9(2Q)) | 増減 | 計画値 |
|-------|--------------------------|--------------------------|-------------------|-----|
| 営業利益 | 812 | 993 | +181 (+22. 3%) | 490 |
| 経常利益 | 870 | 1, 108 | +238 (+27. 2%) | 420 |
| 当期純利益 | 650 | 644 | - 6 (-0.9%) | 200 |







(1)重点化事業

■4つの個別事業と、4つの統合事業により新たな事業創造を推進





(2)重点化プロジェクトによる展開

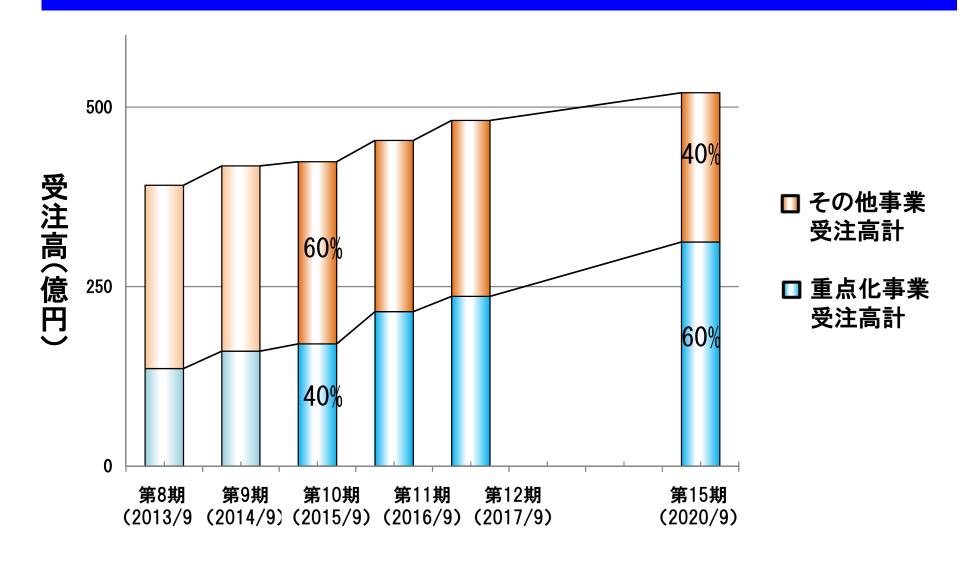
- ■期首時点(H26年10月)で64件以上の重点化プロジェクトを展開
- ■重点化事業に対して、3カ年で15億円を投資

| 重点化事業 | | 第10期 | (参考)過去件数 | | | |
|-------|-----------------------|-----------|-------------------------|------------------|------------------|--|
| | | (H27/9月期) | 第9期 (H26/9月期) | 第8期 (H25/9月期) | 第7期 (H24/9月期) | |
| 1 | インフラ保全・運営管理 | 18 | 10 | 12 | 2 | |
| 2 | 防災 | 9 | 9 | 6 | 2 | |
| 3 | 再生可能エネルキ゛ー/スマートコミュニティ | 5 | 8 | 7 | 4 | |
| 4 | 交 通(高度化・総合化) | 7 | 8 | 5 | 2 | |
| 5 | 都市再生/民間開発 | 2 | 6 | 4 | 2 | |
| 6 | 海外新規開拓 | 12 | 5 | 4 | 1 | |
| 7 | 事業経営 | 6 | 1 | _ | _ | |
| 8 | 地域活性化 | 5 | 3 | _ | _ | |
| 9 | その他 | 0 | 2 | 2 | 1 | |
| 合 | 計 | 64件以上 | 52件 | 40件 | 14件 | |



(3)重点化事業の受注高

■2020年9月期には、重点化事業を受注高全体の約6割に拡大





(4)重点化事業(インフラ保全事業)

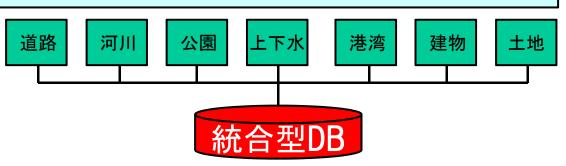
現在までの取組み事例(抜粋)

- ■静岡県焼津市で公共施設データベースの構築
- ・日本IBM株とデータベースを共同開発
- ・全国の自治体で初となる

統合型公共施設データベース

(静岡県焼津市)

市保有のほぼ全ての公共施設(インフラ・建物)の情報を一元管理



将来のまちづくり、公共施設等の事業管理、国土強靭化



開発記者会見の様子







(5)重点化事業(防災)

現在までの取組み事例(抜粋)

■フィリピン国 ヨランダ台風の取り組み

- •2013年、秒速87.5mのヨランダ台風で被害
- ・被災地の復旧・復興にあたり、より災害に強い社会の再構築(Build-Back-Better)を支援



暴風で吹き飛ばされた家屋



■ネパール国 ネパール地震の取り組み

- 2015年、マグニチュード7.8の地震で被害
- ・防災事業の契約締結手続き中に地震発生
- ニーズを把握し、

支援を実施するために現地入り



大地震で倒壊した家屋等





(6)重点化事業(防災)

現在までの取組み事例(抜粋)

■国連防災会議での発表(H27年3月仙台)

- ・インドネシア国の防災プロジェクトに関連して、事前防災の重要性をプレゼンテーション
- ・産・学の防災分野への参画などを

ディスカッション



プレゼンテーションの様子



■UAVによる防災事業の高度化

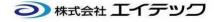
・UAVの活用方法として、防災事業に加え、大規模構造物の調査、渋滞状況の調査に活用



斜面崩壊箇所の調査



大規模構造物の調査



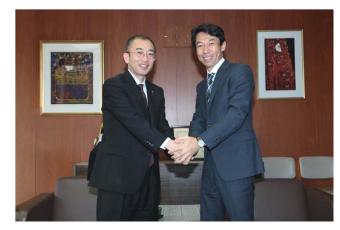


(7)重点化事業(交通(高度化・総合化))

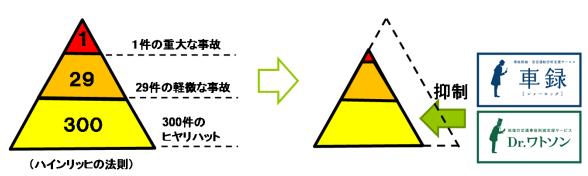
現在までの取組み事例(抜粋)

■柏市交通安全プロジェクト

- 約1年半の実証実験にて公用車の事故 削減、柏地域の交通事故削減を目標
- ・プロジェクトを開始して半年が経過し、 データ分析による安全運転教育実施中 (千葉県柏市)



柏市長との記者会見風景





プロジェクトステッカー







(8)重点化事業(海外新規開拓)

現在までの取組み事例(抜粋)

■インフラ需要の高い東南アジア、アフリカ地域で事業を推進

◇ミャンマー国

・円借款復活第1号プロジェクト

(ミャンマー貧困削減地方開発事業)

・道路、電力などの社会インフラの整備を支援



橋梁工事の施工監理



道路工事の施工監理



◇コンゴ民主共和国

国立職業訓練機構のキンシャサ校の

調查•設計•施工監理

・同国における質の高い職業訓練の提供、

人材の輩出



引き渡し式典の様子





(9)重点化事業(地域活性化)

現在までの取組み事例(抜粋)

■官民協働による着地型観光事業

- •観光事業を通じた地域ブランドづくり
- •モビリティによる気ままな市内周遊観光
- ・櫛形山トレッキングを中心とした地域の 魅力体験ツアー



記者会見の様子

(山梨県南アルプス市)









(10)重点化事業(地域活性化)

現在までの取組み事例(抜粋)

■公園指定管理の事業運営、拡大中!

- ◇響灘緑地(福岡県北九州市)
- 平成26年4月から5年間
- •北九州市内最大の広域公園

◇群馬県立敷島公園(群馬県前橋市)

- 平成27年4月から3年間
- ・既往の活動が評価され、継続契約

◇厚木市荻野運動公園(神奈川県厚木市)

- ・平成27年4月から5年間
- 年間の来園者数約40万人規模

◇前橋市中央児童遊園(群馬県前橋市)

- ●平成27年4月から5年間
- •萩原朔太郎ゆかりの公園



敷島公園祭り



厚木市荻野運動公園の施設



前橋市中央児童遊園





(11)外部評価

◆社会貢献が認められて数多くの表彰獲得

■モンゴル国 運輸大臣表彰

- •内陸国であるモンゴル国において玄関口となる、 新ウランバートル空港の建設事業
- ・2006年から事業に参画・貢献したことで受賞





表彰式の様子

■第7回 横浜・人・まち・デザイン賞まちなみ景観部門

- ・ 霞橋 (横浜市)の架け替え事業
- 優れた景観をかたち造ったことで受賞





霞橋(旧江ヶ崎跨線橋)

■ジャパン・レジリエンス・アワード(優良賞)

- •伊豆大島土砂災害を受けた予防保全対策 (タイムライン、ユニバーサルデザイン等)が評価
- ・建設コンサルタントで唯一の受賞





表彰状







(1)通期業績見通し

■事業拡大による売上高の増大、着実な利益の創出

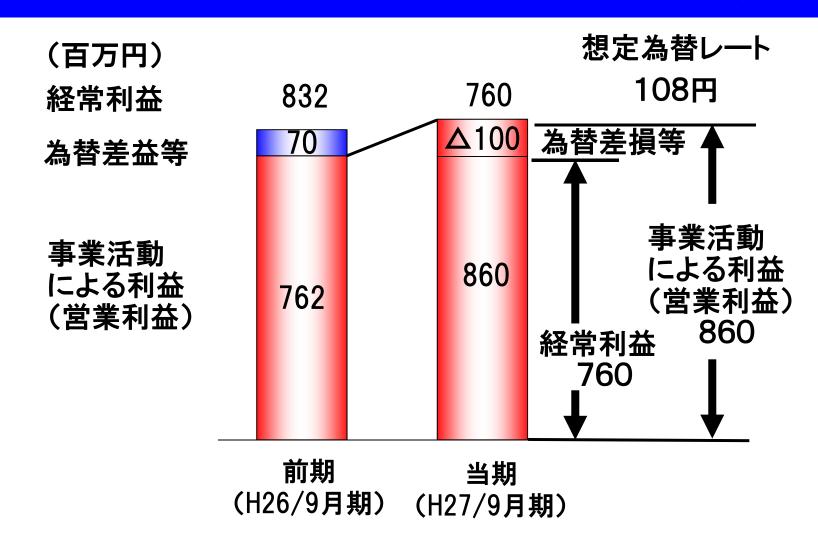
(百万円)

| | 前期 H26/9月期 | 当期 H27/9月期 | | 増減 |
|-------|---------------|---------------|---|-----------------------------------|
| 売 上 高 | 34, 848 | 37, 000 | 1 | +2, 152 (+ 6. 2%) |
| 営業利益 | 762 | 860 | 1 | + 98 (+12.8%) |
| 経常利益 | 832 | 760 | 1 | 728.7% |
| 当期純利益 | 529 | 330 | 1 | - 199 (-37. 8%) |



(2)通期業績見通し(経常利益)

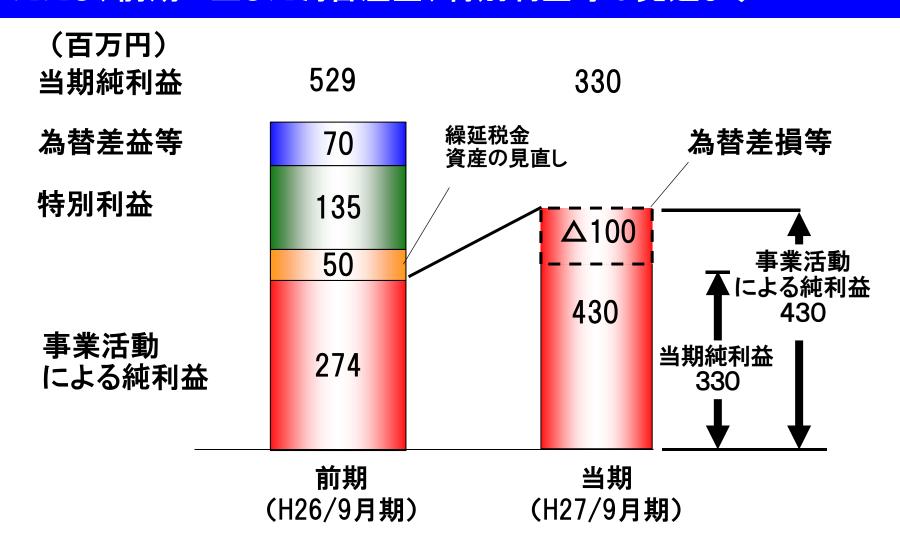
- ■事業活動による営業利益を着実に向上
- ■ただし、前期に生じた為替差益等の営業外収益は見込まず



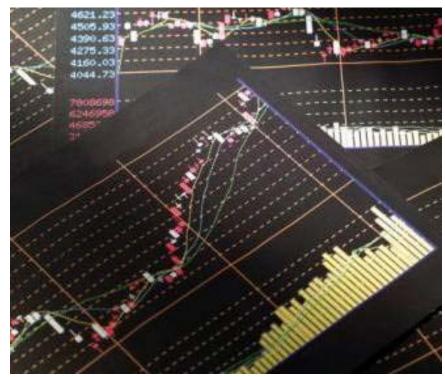


(3)通期業績見通し(当期純利益)

- ■事業活動による純利益を着実に向上
- ■ただし、前期に生じた為替差益、特別利益等は見込まず









(1)剰余金の配当等の決定に関する方針

剰余金の配当等に関する指標

- ①長期的に安定した利益の還元
- ② 過去の連結業績の推移・今後の連結業績の見通し
- ③ 配当性向・配当利回り
- ④ 自己資本比率

①~④を総合的に勘案して決定



(2)創立10年目記念配当

- ■創立10年目を迎え、2.0円の記念配当を実施予定
- ■2期連続の増配予定

前々期 (H25/9月期) **前期** (H26/9月期) 当期 (H27/9月期)

普通配当

7.5円

10.0円

10.0円

記念配当

_

_

2.0円

合 計

7.5円

一10.0円

12.0円

VI:今後の展開

中期経営計画ACKG2013の推進

株式会社ACKグループ 中期経営計画

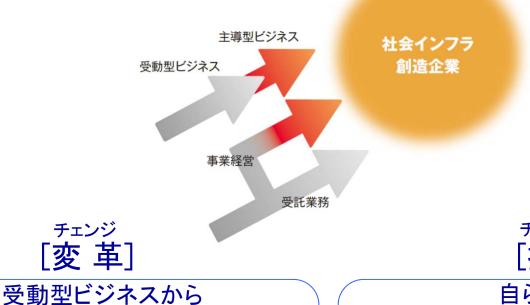
ACKG 2013

-3つの強化で2020年ビジョン達成へー



(1)スローガン

社会インフラ創造企業 ~自らが社会を創造する担い手となる~



チャレンジ [挑戦]

自らが投資し、

事業者としてインフラビジネスを推進

受動型ビジネス



主導型ビジネスへの転換

主導型ビジネス

受託業務



事業経営



(2)強化方針

- ▶ 2020年の目標達成をより一層確実なもの とするため、ACKG2013を強化
- ▶ 第10期にスタート

【基本方針】

- ■強みの活用
- ■事業創造
- ■育成と連携



【強化方針】

- ■個の強化
- ■連携の強化
- ■3軸市場の競争力強化

2020年ビジョン達成



(3)ACKG2013の目標

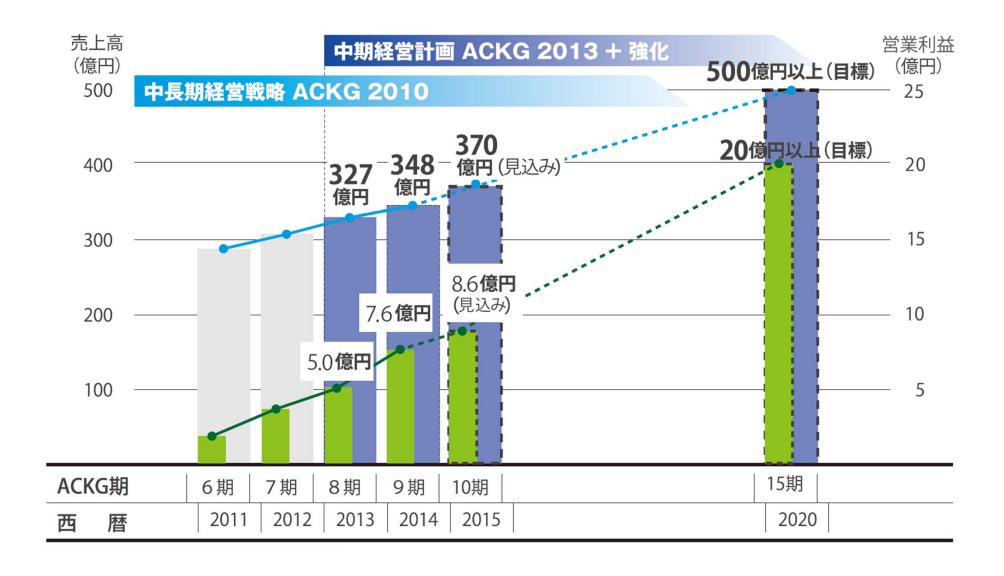
■ACKG2013の強化に伴い、成果目標を充実

| 項目 | | 2020年の目標 | | | |
|--------------|-------------------------|--------------------|--|--|--|
| 業績 | 売上高 | 500億円以上 | | | |
| | 営業利益 | 20億円(対売上高4.0%)以上 | | | |
| 重点化事業に | よる事業拡大 | 重点化事業の売上高を1.5倍増 | | | |
| 人材の 確保•育成 | 社員 | 500人以上增 | | | |
| | 女性社員 | 100人以上增 | | | |
| | グローバル人材 | 200人以上增 | | | |
| | 女性管理職 | 20人以上增 | | | |
| | 有資格者 | (技術士300人、博士40人)以上增 | | | |
| | 現地に根ざしたグローバル展開を推進する基盤整備 | | | | |
| 基盤整備 | グループ連携の促進に繋がる仕組みを構築 | | | | |

※目標数値は、いずれも第9期(平成26年9月期)末比を示す。



(4)ACKG2013の目標





感じてますか 未来の鼓動

『世界の人々の豊かなくらしと夢の創造』を目指し、今の業容にとらわれずサービス領域の無限大へ今後も





本資料および本説明会の説明には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの記述が含まれております。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定に基づいており、将来における当社の実際の業績または展開と異なる可能性があります。







一主要トピックスー





主要トピックス(インフラ保全・運営管理)

◇インフラ保全実証実験

〇保有するICTシステム等を自治体へ貸与し、

実際の業務で活用する過程で、管理者目線で検証

○道路管理者の維持管理における潜在ニーズの把握、

道路維持管理のあり方を検証



維持管理の手引き

▲実証実験の進め方

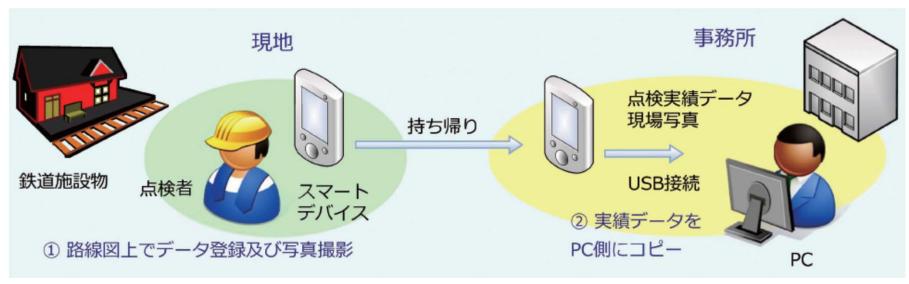




主要トピックス(インフラ保全・運営管理)

◇スマートデバイスを活用した鉄道施設物定期検査の効率化

○徹底した安全基準、保守管理が求められる鉄道駅舎構造物点検 について、基準の提案から点検評価まで、総合コンサルティング 〇スマートデバイス及び専用アプリケーションの導入により、 点検作業を、効率化及び省力化



▲スマートデバイスを活用した鉄道施設物点検イメージ







主要トピックス(再生可能エネルギー/スマートコミュニティ)

◇PPP(官民連携)の太陽光発電事業

- 〇山梨県南アルプス市(全国初)、山梨県昭和町の2市町 (全国で2例目)で、官民連携による太陽光発電事業を実施。
- 〇「負担付き寄附」方式により、自治体は、財政負担ゼロ。
- 〇自治体は、災害時の非常用電源として電力を使用可能。



▲太陽光発電施設(南アルプス市)



▲記者会見(H25年3月 昭和町)

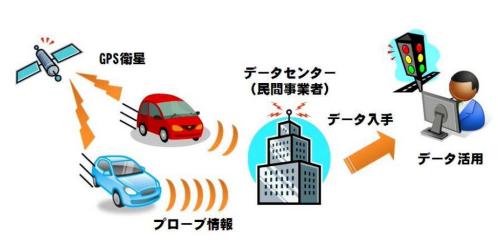
▼ 株式会社 オリエンタルコンサルタンツ

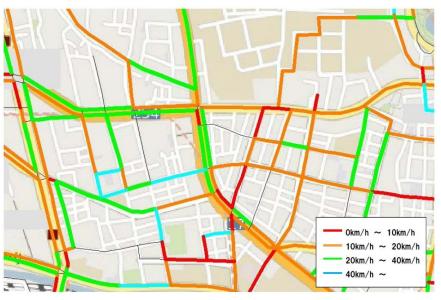


主要トピックス(交通の高度化・総合化)

◇プローブ情報を活用した交通問題分析・検討

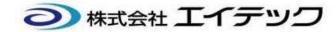
- ○交通量調査を行わず、プローブ情報により、詳細な交通状況 (交通量、経路、速度、急ブレーキ等)を把握
- 〇プローブ情報の解析により渋滞箇所、原因を特定
- ○交通シミュレーションによる信号制御の改良検討を実施





▲民間プローブ情報収集の仕組み

▲渋滞区間の抽出





主要トピックス:交通(高度化・総合化)

◇第20回ITS世界会議 東京2013に出展

〇(株)オリエンタルコンサルタンツからは、

横断者感知式注意喚起システムなどを出展。

〇(株)エイテックからは、リニューアルした

可搬型交通量計測装置(MOVTRA/モバトラ)などを出展。





▲㈱オリエンタルコンサルタンツ展示ブース

▲㈱エイテック展示ブース



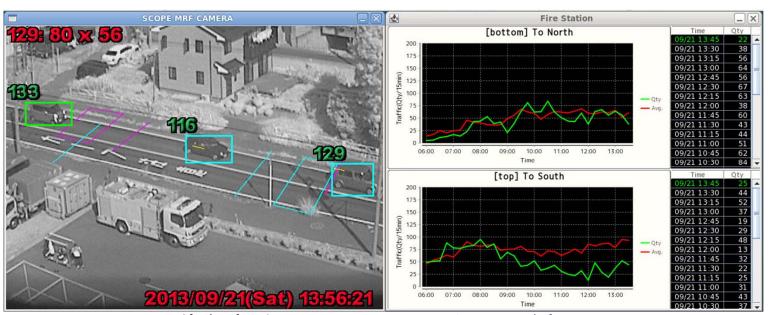




主要トピックス:交通(高度化・総合化)

◇生活活動情報フィードバックシステム社会実験

- ○東京大学を中心とした7団体からなる研究グループに参加。 総務省のSCOPEの資金を活用したプロジェクト。
- 〇柏地域における社会実験「かしわスマート」を実施。 リアルタイムのCO2排出量や交通情報を市民へ提供し、 環境配慮した行動変容を「後押し」。



▲画像解析を活用したリアルタイム監視システム



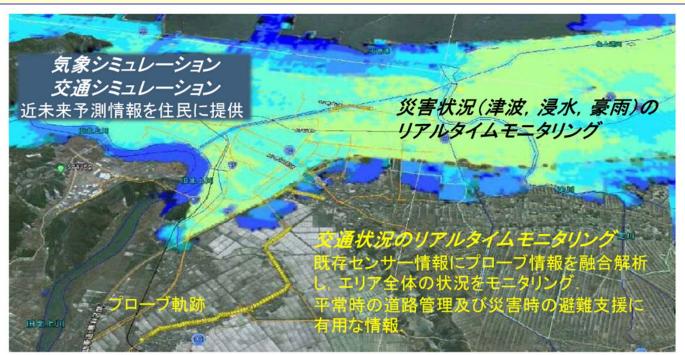


主要トピックス:交通(高度化・総合化)

◇ビッグデータを用いた災害時のモビリティ支援

〇東北大学を中心とした7団体からなる研究共同体「DOMINGO」に参加し、災害時等におけるモビリティ支援を研究。

〇ビッグデータを、道路インフラ整備・管理計画支援や、 道路交通・災害状況のモニタリングと近未来の予測などに活用。



▲道路交通・災害状況のモニタリングと近未来の予測

株式会社オリエンタルコンサルタンツ



主要トピックス(海外新規開拓)

◇マニラ首都圏の公共交通整備

- ○既存の交通インフラの拡充や新たな公共交通ネットワークの 計画・整備に貢献
- 〇慢性的な交通渋滞の解消により経済発展と環境改善に導く



▲マニラ南部への延伸が計画されている LRT Line1



▲マニラ中心部への通勤·通学の 利便性向上に貢献する都市鉄道



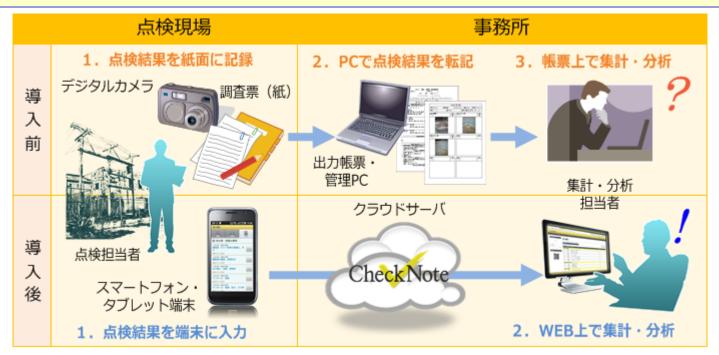


主要トピックス(その他)

◇スマートデ、バイス設備点検クラウト、「CheckNote」

Check Note

- ○現場でスマートデバイスに入力した点検結果を、
 - クラウドサーバに登録し、点検情報を一元管理。
- ○結果の取りまとめや、帳票作成の負荷を軽減。
- 〇インターネットで、どこからでも点検状況を確認可能。



▲『CheckNote』サービスイメージ





主要トピックス(その他)

◇スマートテ゛ハ゛イス地図テ゛ータ管理サーヒ、ス「SOCOCA」



- ○現場でスマートデバイスに入力した情報を、
 - クラウドサーバに登録し、PC側で視覚的な管理が可能。
- 〇インフラ施設点検、災害情報収集、不動産管理等、

様々なシーンで利用可能なサービス。



▲『SOCOCA』サービスイメージ





一連結決算詳細一





連結貸借対照表

| (百万円) | 前期 (H26/9(2Q)) | | 当期 (H27/9(2Q)) | | 増減額 | |
|--------------|--------------------------|----------|-------------------|----------|-------------------------|-------------------------------|
| 流動資産 | 24, 179 | (83.6%) | 25, 254 | (83.0%) | 1, 075 | •未成業務支出金 |
| 固定資産 | 4, 707 | (16.2%) | 5, 179 | (17.0%) | 472 _[| の増加等の影響 |
| 資産合計 | 28, 892 | (100.0%) | 30, 436 | (100.0%) | 1, 543 | |
| 流動負債 | 21, 157 | (73.2%) | 22, 274 | (73.2%) | 1, 116 | |
| 固定負債 | 1, 345 | (4.6%) | 1, 124 | (3.7%) | ▲221 | 十八世数章 |
| 負債合計 | 22, 502 | (77.8%) | 23, 398 | (76.9%) | 895 | │•未成業務受入金 ○ の増加等の影響 |
| 資本金 | 503 | (1.7%) | 503 | (1.7%) | _ | |
| 資本剰余金 | 747 | (2.5%) | 747 | (2.5%) | _ | |
| 利益剰余金 | 5, 322 | (18.0%) | 5, 795 | (19.0%) | 473 | 12 HB &F 7.1 24 124 L |
| 純資産合計 | 6, 389 | (22.1%) | 7, 038 | (23.1%) | 648 | 」・当期純利益増加 \ 等の影響 |
| 負債•純資産 合計 | 28, 892 | (100.0%) | 30, 436 | (100.0%) | 1, 543 | 13 17 13V E |



連結損益計算書/受注高

| (百万円) | 前期 (H26/9(2Q)) | | 当期 (H27/9(2Q)) | | 増減額 | ・受注好調等 による売上増加 |
|---------------|--------------------------|----------|--------------------------|----------|---------------------------|----------------------------|
| 売上高 | 18, 098 | (100.0%) | 18, 774 | (100.0%) | 676 ² | ノートのルー塩加 |
| 売上原価 | 13, 720 | (75.8%) | 14, 015 | (74.6%) | 294 | 1 134 L-1 - 1514 s . |
| 販売費・ 一般管理費 | 3, 565 | (19.7%) | 3, 766 | (20.1%) | 200 | ・売上増加に伴い営業利益が増加 |
| 営業利益 | 812 | (4.5%) | 993 | (5.3%) | 181 ′ | ・前期は固定資産 |
| 経常利益 | 870 | (4.8%) | 1, 108 | (5.9%) | 237 | 売却益により純利 益が増加 |
| 当期純利益 | 650 | (3.6%) | 644 | (3.4%) | ▲5 | |
| 受注高 | 18, 575 | | 18, 410 | | ▲ 165 ⁻ | ・国内外ともに、 」 ほぼ前期と同程 度 |



連結キャッシュ・フロー計算書

| (百万円) | 前期 (H26/9(2Q)) | 当期 (H27/9(2Q)) | 増減額 | |
|----------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 営業活動による キャッシュフロー | ▲ 2, 275 | ▲ 4, 126 | ▲ 1, 850 [∠] | ・未成業務受入金の減少による影響 |
| 投資活動による キャッシュフロー | ▲ 414 | ▲144 | 269 < | ・前期は関係会社株式取 |
| 財務活動による キャッシュフロー | 5, 546 | 5, 976 | 430 – | 得により支出増加 |
| 現金及び現金同等物 の四半期末残高 | 5, 125 | 5, 103 | ▲ 21 | ・運転資金増加のため、借 入金の増加による影響 |



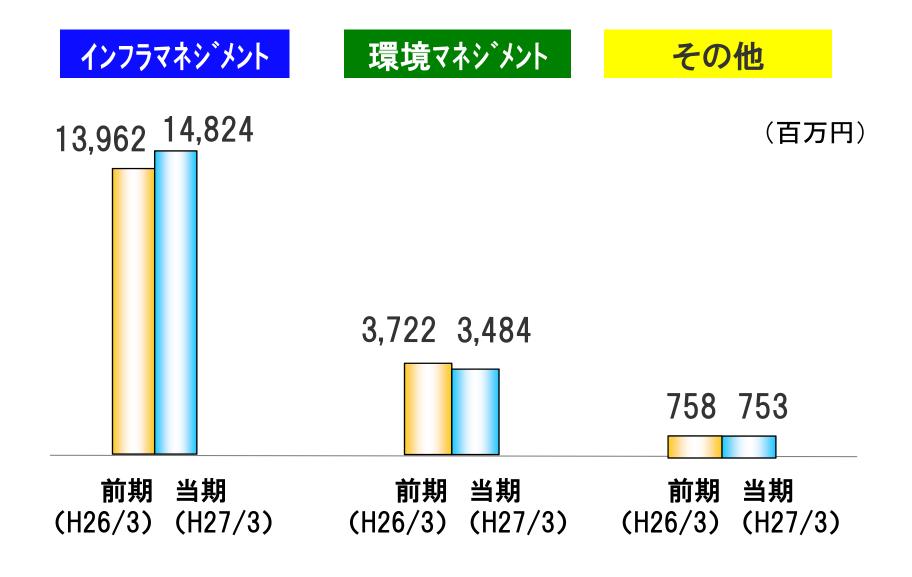
指標関係(連結)

| | 単位 | 前期 (H26/9(2Q)) | 当期 (H27/9(2Q)) |
|-----------------|-----|--------------------------|--------------------------|
| 1株当たり当期純利益(EPS) | (円) | 126. 83 | 125. 74 |
| 自己資本比率 | (%) | 22. 1 | 23. 1 |
| 自己資本純利益率(ROE) | (%) | 10. 7 | 9. 5 |
| 総資産経常利益率(ROA) | (%) | 3. 2 | 3. 6 |
| 株価純資産倍率(PBR) | (倍) | 0. 58 | 0. 49 |

※上記は、前期:H26/3/31(729円)、当期:H27/3/31(670円) の株価の終値をもとに整理



セグメント別売上高について





お問い合せ先

JASDAQ

銘柄略称:ACKG

証券コード: 2498



〒151-0071

東京都渋谷区本町3-12-1 住友不動産西新宿ビル6号館

TEL: 03-6311-6641(代) FAX: 03-6311-6642

URL: http://www.ack-g.com

(銘柄略称:ACKG/証券コード:2498)

問合せ 統括本部 森田 信彦

e-mail: ir-ackg@ack-g.com

本日はご多忙の中、 弊社の決算説明会にご来場いただき、 誠にありがとうございました。

